

500ml～5L バッテリー用スラリー真空攪拌機（ラボ用）

商品番号: JL15



前書き

有効容量2L、可変速制御、デュアル分散ブレード、精密304ステンレス鋼構造、優れた真空保持性能、タイマー運転機能を備えた、研究開発に最適な500ml～5L 対応バッテリー用スラリー真空攪拌機です。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主な利点
バッテリー電極スラリー調製	電極コーティングやその後のセル製造工程の前に、活物質、導電助剤、バインダー、溶剤を混合します。	均一な分散を促進し、開発バッチ間での再現性の高いスラリー調製をサポートします。
バッテリー研究開発プロセス開発	処方スクリーニングやラボスケールのプロセス最適化において、攪拌速度、トルク、真空曝露、処理時間を評価します。	材料レシピやプロセスパラメータを比較するための調整可能な動作条件を提供します。
電極コーティング前のスラリー調製	粘度や粒子分布がコーティング品質に影響を与えるコーティング実験用に、一貫したスラリーを調製します。	制御されたコーティング試験とプロセス評価のための安定した材料供給を可能にします。
先端材料研究	材料科学研究やラボスケールの製品開発で使用する高粘度または粒子状の処方を処理します。	コンパクトな研究プラットフォームで、真空処理と調整可能な攪拌を組み合わせます。
粉末冶金研究	成形、プレス、または熱処理研究の前に、微粉末をバインダーやその他の成分と混合します。	制御された循環をサポートし、バッチ間のプロセス一貫性を向上させます。
セラミック処方開発	制御された攪拌と気泡混入の低減を必要とするセラミックスラリーおよび関連組成物を調製します。	異なる粘度や攪拌応答を持つ材料に対して、調整可能な速度選択を可能にします。
学術研究実験	大学や研究機関のラボにおける教育、研究、および再現性のあるサンプル調製をサポートします。	空気圧開閉、タイマー制御、コンパクトなラボスケール設計により操作を簡素化します。

パラメータ	仕様
モデル	JL15
定格出力	0.75 kW, 220 V
攪拌速度	0-1400 rpm（可変周波数ドライブによる速度調整）
有効容量	2 L
容器開閉方法	デュアルアーム空気圧シリンダーによるカバー昇降
容器内寸	Φ125 mm（内径） x 220 mm（高さ）
外形寸法	約0.6 x 0.7 x 0.32 m（高さ x 長さ x 幅）
重量	約75 kg
タイマー機能	あり（0～99時間まで自由に設定可能）

パラメータ	仕様
自動運転	設定時間経過後に自動停止し、真空状態を維持
真空保持	ソフトシールプロセスにより-0.098 MPaを24時間以上維持可能
容器材質	304ステンレス鋼
容器仕上げ	大型横型旋盤での精密加工後、自動精密研磨機で研磨
攪拌ブレード設計	デュアル分散ブレードが材料を上下および周囲に循環
モーター調整	プロセス要件と材料粘度に応じた速度・トルク選択のためのギアボックス可変周波数調整
支持構造	デュアル精密ガイドコラム
カバー駆動	空気圧シリンダー駆動